

解答

- ① 1 飛行 2 梅雨 3 敗れる 4 浅 5 貨物
6 公害 7 菜の花 8 差別 9 兆候 10 一挙一動
- ② 問一 1 ア 2 ア 3 イ 4 イ 5 イ
問二 1 イ 2 ウ 3 カ 4 ア 5 オ
問三 1 秋 2 未 3 単 4 体 5 進
- ③ 問一 イ
問二 モリオじちゃんもわるい病気になっているのではないかと不安な気持ち。
問三 ア 問四 友だちを信
問五 I 子どものころからの大親友 II ゴトウタイチ
問六 エ
- ④ 問一 B 問二 A ウ B イ
問三 野生の生き物を保護する基本計画を決めている国。
問四 I 先進国 II 絶滅 問五 エ
問六 いろい〜の関係 (くんで) 問七 1 ウ 2 エ 3 ア

解説

- ③ 出典は、山末やすえ「ぼくとおじちゃんとハルの森」〈くもん出版〉。
- 問一 傍線部より前に「ちょっと、のせてもらおうかな」(8行め)という言葉がありますので、おじちゃんがブランコに乗っていることがわかります。また、後の場面でも、「だいじょうぶだよ。モリオじちゃんは」と「ぼくは、おじちゃんの背中^{せなか}にむかって」言っていますから(28・29行め)、ぼくがモリオじちゃんの背中側^{がわ}にいることがわかります。
- 問二 「胸^{むね}がどきどきなる」のは、不安^{ふあん}や恐怖^{きょうふ}の気持ちになるからです。——線②の直前部分を読みかえしてみると、「わるい病気にとりつかれてなあ、とつぜん、死んだんだ……。気がついたときは、手おくれだったって」(15・16行め)、「そいつがさ、おじちゃんも健康診断^{けんこうしんたん}をうけろって。おじちゃん、病院ぎらいだったからなあ」(18行め)と、おじちゃんの大親友がわるい病気で亡くなったこと、そして、おじちゃんも長年足が遠のいていた病院へ健康診断をうけに行ったことが語られています。つまり、ぼくは、大親友と同じようにおじちゃんもわるい病気になってしまったのではないかと不安になっているのですね。
- 問三 自分の体に不安を感じているモリオじちゃんに対して、「どきとした。おじちゃんの背中が、きゅうにちぢこまって見えたのだ」(27行め)とあり、ぼく自身もモリオじちゃんのことを心配になっている様子が読み取れます。
- 問四 傍線部より少しあとに、「おじちゃんは、学校^{がっこう}にいくのがつらくて、登校拒否^{きょうひ}をしたのではなかったのだ。友だちを信じて、友だちとじぶんをうたがった先生^{せんせい}に抗議^{こうぎ}して学校にいかなかったのだ。」(51・52行め)とあります。本当の理由がわかる一文は二つめの文になります。

問五 「その人」が一体だれを指しているのかは、直前のぼくの言葉がヒントになります。「だけど、その人はもういないんだね」(53行め)とあるわけですから、「もういない」人なのですね。前の部分をさらに読んでいくと、「その人」とは亡くなってしまったおじちゃんの大親友であることがわかります。文章全体を通してヒントを拾って解答しましょう。

問六 モリオじちゃんは子どもであるぼくをミズナラの若木にたとえています。風にゆらされるようなことがあっても、倒れずにがんばって立ってほしいと伝えたいのです。直後に「輝ちゃんも、このミズナラのようにしっかり根をはって、どんどん大きくなれよ」(59・60行め)とあります。

④ 出典は、浦野紘平・浦野真弥「地球環境問題がよくわかる本」〈オーム社〉。

問一 生き物の暮らしの場が減るとい話題から、生き物自体の数が減っているという話題に移ることを示す一文です。

問二 Aは動植物を捕る例があげられているので「たとえば」、Bは努力しているという内容に反してそれは大変だという内容が結ばれているので「でも」が入ります。

問三 ——線①の直前に「また、多くの国が、野生の生き物を保護する基本計画を決めています」(30行め)とあります。

問四 23・24行めに「これらの動植物を捕ることは取り締まられるようになっていますが、日本などの先進国の人たちが、めずらしかってこれらを買っているため、取り締まり逃れが後を絶ちません」とあります。

問五 「人間のほうも、決められた地域で野生の生き物と共存して暮らせるように知恵を出したり、野生の生き物の多い国を先進国などが助けることも必要です」(43・44行め)とあり、エの「どんな場所でも」とは書かれていません。

問六 「これは、いろいろな生き物の助け合いの関係がなかなかうまくつukれないからです」(38行め)とあります。

問七 1…「日本のイリオモテヤマネコ〜などが、絶滅しそうな野生動物の代表です」(10・11行め)とあります。2…「日本にたくさんいたトキは、日本にいらなくなってしまったため」(15行め)とあります。3…「また、ニッポンタナゴ、ニホンスッポン、キジ〜が日本だけにしかない動物です」(49〜52行め)とあります。